

明石こどもセンターだより

第2号

特集

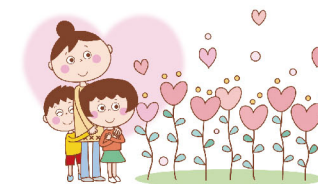
- 里親家庭を必要としている子どもたちがいます
- 子育て・しつけに悩んだら… ●子どもをほめるテクニック

里親家庭を必要としている子どもについて

明石こどもセンターは「さとおや課」を設け、すべての子どもが家庭のぬくもりを感じながら生活できるよう、里親を増やし、里親家庭を支援する取り組みをしています。

親からの虐待、親の病気・家出・離婚などさまざまな事情で家庭を離れて生活しなければならない子どもがいますが、そのほとんどが施設で暮らしています。

しかし、特に乳幼児については、特定の大人との愛着関係がつけられる里親家庭での養育が望まれています。

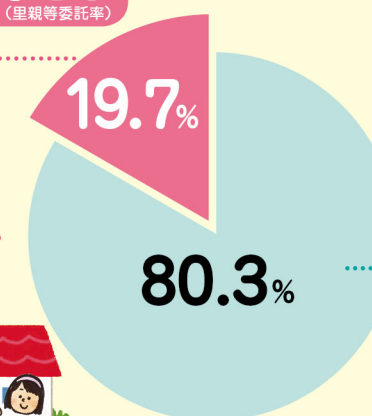


施設で暮らす子どもが8割
里親らと暮らす子どもは2割弱しかいません

里親らと暮らす子ども (里親等委託率)

里親家庭 5,424人
子どもが家庭に戻るか18歳になるまで育てる

ファミリーホーム 1,434人
養育者の住居で育てる定員5~6人



児童養護施設 25,282人
幼児~18歳未満(原則)が対象

乳児院 2,706人
乳児(必要な場合は幼児も)対象

施設で暮らす子ども

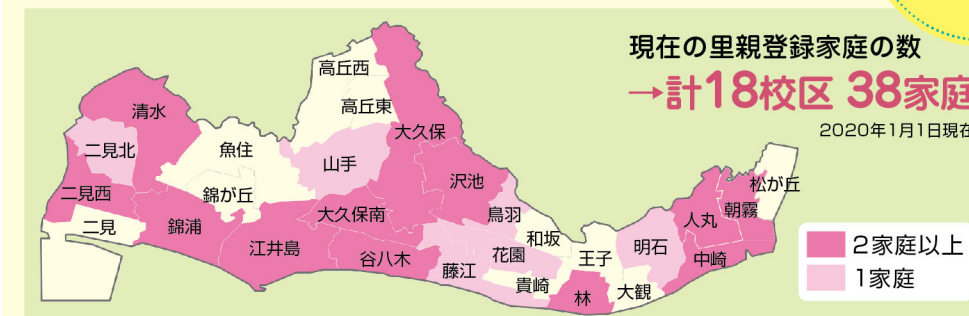
その他の施設
母子生活支援施設、児童心理治療施設等で暮らす子どももいます

※里親等委託率…保護者のもとでは暮らせず、社会的養護が必要な子どものうち、里親およびファミリーホームへの委託児童の割合

福祉行政報告例(平成30年3月末現在)

明石市はあかし里親100%プロジェクトとして、すべての子どもたちが、家庭と同様の環境などそれぞれに合った居心地のいい場所で安心して暮らせるよう、里親を増やす取り組みをしています。

- 里親を必要とする子どもが、できる限りそれまでの生活環境を変えずに暮らし続けられるように、全小学校区での里親の登録を目標としています。
- 里親を必要とする乳幼児はすべて里親家庭で暮らせることを目指します。



あかし里親100%プロジェクト

詳しくは、次のページへ!

子育てお役立ち情報は...

子育て応援アプリ

スマートフォンから子育てに関する情報や、お子様の氏名と生年月日をご登録いただくと、月齢に応じたメッセージが届きます。

※入手はこちらから(QRコードを読み取ってください。)



iOS用



Android用

子育て情報の総合サイト「あかし子育て応援ナビ」

子育てに必要な情報がタイムリーに検索できる便利なサイトです。子育て情報誌に掲載されている様々な情報のほか、仲間づくりに役立つ子育てサークルや子育て学習室、遊び場情報などが掲載されています。また、子育て支援に関する情報も随時更新しています。子育て家庭向けのイベントや講座が載った「情報カレンダー」もご活用ください。



URL://city-akashi-kosodate.jp あかし子育て応援ナビ

検索

明石こどもセンターの現場から

こども支援課 相談支援担当課長 原 加奈絵(弁護士)

明石こどもセンターの弁護士の原です。明石こどもセンターには、児童福祉司、児童心理司、保健師や助産師など、いろいろな種類の専門職が働いていますが、弁護士も2人、常勤しています。

「弁護士」と聞くと、なんだか怖そうとか、偉そうとか、近づきたいイメージを持たれる方も多いかも。しかし、私たち明石こどもセンターの弁護士は、そういう一般的なイメージの弁護士とは違って、他のセンターの職員と一緒に家庭訪問をしたりして子育てに悩まれているお母さん、お父さんのお話を聞く仕事をしています。お母さん、お父さんの中には多くの借金を抱えてしまっていて、どうしたらよいかわからな

いという悩みを抱えた方もいらっしゃると思います。

また、ひとり親で子育てをされていて、養育費のこととか、面会交流のこととかで悩まれている方もいらっしゃると思います。こういうとき、私たち弁護士は法律家の視点からアドバイスをすることができます。また、必要なときには、弁護士を依頼できるように適切な支援機関につなぐこともできます。

子育ての中では、いろいろな悩みが出てくるものです。一人で悩まずに、気軽にセンターに相談してみてください。

